

○意見書が必要な感染症（保護者記入）

病名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要）	主な症状が消え2日経過してから
ヘルパンギーナ	急性期の数週間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状発疹	水疱を形成している間	全ての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと

意見書（保護者記入）

花園こども園

園児名 _____

病名 「 _____ 」と診断され、
 年 月 日 医療機関名 「 _____ 」において
 病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

保護者名 _____

印